

よこはま動物園ズーラシア

ツシマヤマネコの「ちょび」と「こう」が出園します



▲福岡市動物園に出園する「ちょび」

提供：対馬野生生物保護センター



▲ツシマヤマネコ野生順化ステーションに出園する「こう」

提供：ツシマヤマネコ野生順化ステーション

よこはま動物園では、長崎県対馬にのみ生息するツシマヤマネコの保護増殖事業に参画しています。

この事業は、環境省と(公社)日本動物園水族館協会が締結した「生物多様性保全の推進に関する基本協定」に基づき進められています。

この度、環境省が策定した「令和3年-4年ツシマヤマネコ飼育下繁殖計画」により、令和4年1月29日(土)に、「ちょび」(オス・年齢不明)が福岡市動物園に、2月3日(木)に「こう」(オス・2歳)がツシマヤマネコ野生順化ステーションへ出園します。

ツシマヤマネコ保護増殖事業(生息域外保全)について

環境省が国内希少野生動植物種に指定するツシマヤマネコでは、繁殖の促進等のため保護増殖事業が実施されています。当該事業に基づき、以下の方針により飼育下繁殖に取り組んでいます。

- (1) 対馬の環境が改善し、生息地で安定して生息が可能になるまでの生息域外での種の保存
- (2) 野生個体群の保護活動の補完(野生復帰など)
- (3) 科学的データを収集、解析し、生息地でのツシマヤマネコの保護対策への応用
- (4) ツシマヤマネコの現状について全国的に普及啓発を行うことで、野生個体群保護を推進すること

当日の取材について

※動物の搬出当日の取材はできませんが、掲載用の写真等を提供します。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 045-959-1298

【参考資料】

■今回出園する個体

愛称：こう (No.88) オス	令和 元年 4月 15日	福岡市動物園生まれ
	令和 2年 12月 5日	よこはま動物園ズーラシアへ移動
	令和 3年 1月 26日	ツシマヤマネコ野生順化ステーションへ移動
	令和 3年 11月 16日	よこはま動物園ズーラシアへ移動
愛称：チョコビ (No.96) オス	令和 3年 5月 30日	対馬市にて保護 (対馬野生生物保護センターへ)
	令和 3年 12月 7日	よこはま動物園ズーラシアへ移動

■ツシマヤマネコについて

和名	ツシマヤマネコ
英名	Tsushima Leopard Cat
学名	<i>Prionailurus bengalensis euptilurus</i>
分類	食肉目 ネコ科
分布	日本 長崎県対馬
生態	長崎県の対馬にだけ生息する野生のネコで、島の住民には「トラヤマ」と呼ばれています。東南アジアから中国・朝鮮半島まで広く分布するベンガルヤマネコの亜種だとされています。大きさはペットのイエネコと同じくらいですが、耳の後ろの白い斑紋と、太くて長い尻尾が特徴です。対馬の分布は徐々に減っており、絶滅が危惧されています。国の天然記念物及び国内希少野生動植物種に指定されています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅱ： 現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
当園飼育頭数	6頭 (オス3頭、メス3頭) ※今回出園する個体を含む
国内飼育頭数	10施設 30頭 (オス16頭、メス14頭) ※令和4年1月末現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休園日：毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園し、翌日休園) 12/29～1/1 ※臨時開園あり
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
- ・その他詳細はホームページをご確認ください。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。